※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	（学）ディベート・ディスカッション発展	2	3	数研出版「EARTHRISE 総合英語」「EARTHRISE 英語総合演習　実戦ランダム編」 旺文社 「英文法・語法 Scramble Basic」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1,2年で学び習得した英文法・英語を使って表現する力をさらに発展させ、英語で伝えたいことを表現し、相手の言う内容を自分の力で考えて意見を述べる力を養うことを中心に学んでいく科目です。外国語科の学習の技能としての「書くこと」「話すこと」「聞くこと」「読むこと」の４つの技能を、場面に応じて使いながら外国語を習得していきます。プレゼンテーションやディスカッションを行うために必要な表現なども学習を通して習得することを目標とします。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	・社会的な話題や時事問題について書かれている説明や評論などを速読して，情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・社会的な話題や時事問題について書かれている説明や評論などを精読して，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	・発表されたものを聞いて，その場で考えて質問したり意見を述べたりすることができる。 ・身近なトピックや興味のあるトピックについて簡単な語や表現を用いて意見や情報を交換することができる。	・聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどをまとめ，発表することができる。 ・多様な考え方ができる話題について，立場を決めて意見を発表することができる。	・主題を決め，様々な種類の文章を書くことができる。 ・文章の構成を考えながら書くことができる。 ・図表との関連を考えながら書くことができる。 ・書いた内容を読み返して，推敲することができる。

３ 評価の観点及びその趣旨

※令和４年度以降入学生用

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどを整理し、まとめ，発表することができる。文章の構成を考えながら適切な語彙を用いて文章を書くことができる。	比較的長い英文を読み、図表との関連を考えながら要約を書き、その内容を読み返して，推敲することができる。主題を決め，様々な種類の文章を書き、発表することができる。社会的な話題や時事問題について話されている対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの概要をとらえ、自分の考えを発表することができる。	発表されたものを聞いて，質問したり意見を述べたりすることができる。多様な考え方ができる話題について，立場を決めて意見を発表し、他者の意見を尊重しながら自分の考えを伝えることができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1・2・3	聞くこと	a: 様々な文の構造の英文を聞いて、理解することができる。 b: 様々な文の構造の英文を聞き取り、図表なども用いて必要な情報を得ることができる。 c: 様々な文の構造の英文を聞いて必要な情報を得ようとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 様々な文の構造の英文を読み、理解することができる。 b: 様々な文の構造の英文を読み、その英文の概要をとらえることができる。 c: 様々な文の構造の英文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 様々な文の構造の英文を使って、適切な語彙を使って発表することができる。 b: 様々な文の構造の英文を使って、文の構成を考えながら自分の考えを発表することができる。発表された内容について、質問をすることができる。 c: 様々な文の構造の英文を使って、自分の立場を明らかにし、考えを発表しようとする	ディスカッション
		書くこと	a: 様々な文の構造の英文を使って、適切な語彙を使って書くことができる。 b: 様々な文の構造の英文を使って、自分の意見をまとまった文章にまとめることができる。 c: 様々な文の構造の英文を書き、自分の意見を伝えようとする。	ライティング課題
	中間考査			
	Lesson 4・5・6	聞くこと	a: 準動詞・比較・仮定法を使った英文を聞いて、理解することができる。 b: 準動詞・比較・仮定法を使った英文を聞き取り、図表なども用いて必要な情報を得ることができる。 c: 準動詞・比較・仮定法を使った英文を聞いて必要な情報を得ようとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 準動詞・比較・仮定法を使った英文を読み、理解することができる。 b: 準動詞・比較・仮定法を使った英文を読み、その英文の概要をとらえることができる。 c: 準動詞・比較・仮定法を使った英文を読み、その内容について理解しようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 準動詞・比較・仮定法を使った英文を使って、適切な語彙を使って発表することができる。質問に対して、適切な英文で応答することができる。 b: 準動詞・比較・仮定法を使った英文を使って、文の構成を考えながら自分の考えを発表することができる。発表された内容について、質問をすることができる。 c: 準動詞・比較・仮定法を使った英文を使って、自分の立場を明らかにし、考えを発表しようとする。	ディスカッション

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: 準動詞・比較・仮定法を使った英文を使って、適切な語彙を使って書くことができる。 b: 準動詞・比較・仮定法を使った英文を使って、自分の意見をまとまった文章にまとめることができる。 c: 準動詞を使った英文を書き、自分の意見を伝えようとする。	ライティング課題
	期末考査			
2	Lesson 7・8・9	聞くこと	a: 品詞・接続詞・疑問詞を使った英文を聞いて、理解することができる。 b: 品詞・接続詞・疑問詞を使った英文を聞き取り、図表なども用いて必要な情報を得ることができる。 c: 品詞・接続詞・疑問詞を使った英文を聞いて必要な情報を得ようとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 品詞・接続詞・疑問詞などを使った英文を読み、理解することができる。 b: 品詞・接続詞・疑問詞などを使った英文を読み、その英文の概要をとらえることができる。 c: 品詞。接続詞。疑問詞などを使った英文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 品詞・接続詞・疑問詞などを使った英文を使って、適切な語彙を使って発表することができる。 b: 品詞・接続詞・疑問詞などを使った英文を使って、文の構成を考えながら自分の考えを発表することができる。発表された内容について、質問をすることができる。 c: 品詞・接続詞・疑問詞などを使った英文を使って、自分の立場を明らかにし、考えを発表しようとする。	ディスカッション
		書くこと	a: 品詞・接続詞・疑問詞などを使った英文を使って、適切な語彙を使って書くことができる。 b: 品詞・接続詞・疑問詞などを使って、自分の意見をまとまった文章にまとめることができる。 c: 品詞・接続詞・疑問詞などを使った英文を書き、自分の意見を伝えようとする。	ライティング課題
	中間考査			
	Lesson 10・11・12	聞くこと	a: 既習の文法事項を使った英文を聞いて理解することができる。 b: 既習の文法事項を使った英文を聞き取り、図表なども用いて必要な情報を得ることができる。 c: 既習の文法事項を使った英文を聞き、必要な情報を得ようとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 既習の文法事項を使った英文を読み、理解することができる。 b: 既習の文法事項を使った英文を読み、その英文の概要をとらえることができる。 c: 既習の文法事項を使った英文を読み、概要をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 既習の文法事項を使った英文を使って、適切な語彙を使って発表することができる。質問に対して、適切な英文で応答することができる。 b: 既習の文法事項を使った英文を使って、文の構成を考えながら自分の考えを発表することができる。発表された内容について、質問をすることができる。 c: 既習の文法事項を使った英文を使って、自分の立場を明らかにし、考えを発表しようとする。	ディスカッション
		書くこと	a: 既習の文法事項を使った英文を使って、適切な語彙を使って書くことができる。 b: 既習の文法事項を使った英文を使って、自分の意見をまとまった文章にまとめることができる。 c: 既習の文法事項を使った英文を書き、自分の意見を伝えようとする。	ライティング課題
	期末考査			
3	Lesson 13・14・15	聞くこと	a: 既習の文法事項を使った英文を聞いて理解することができる。 b: 既習の文法事項を使った英文を聞き取り、図表なども用いて必要な情報を得ることができる。 c: 既習の文法事項を使った英文を聞き、必要な情報を得ようとしている。	リスニング課題

※令和４年度以降入学生用

		読むこと	a: 既習の文法事項を使った英文を読み、理解することができる。 b: 既習の文法事項を使った英文を読み、その英文の概要をとらえることができる。 c: 既習の文法事項を使った英文を読み、概要をとらえようとしている。	リーディング課題
		話すこと（発表）	a: 既習の文法事項を使った英文を使って、適切な語彙を使って発表することができる。質問に対して、適切な英文で応答することができる。 b: 既習の文法事項を使った英文を使って、文の構成を考えながら自分の考えを発表することができる。 c: 既習の文法事項を使った英文を使って、自分の立場を明らかにし、考えを発表しようとする。	プレゼンテーション
		書くこと	a: 既習の文法事項を使った英文を使って、適切な語彙を使って書くことができる。 b: 既習の文法事項を使った英文を使って、自分の意見をまとまった文章にまとめることができる。 c: 既習の文法事項を使った英文を書き、自分の意見を伝えようとする。	ライティング課題
	学年末考査は実施なし			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度